



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月10日  
東

上場会社名 市光工業株式会社 上場取引所  
 コード番号 7244 URL http://www.ichikoh.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) ヴィラット クリストフ  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 高森 正樹 (TEL) 0463-96-1442  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	93,072	17.2	4,659	934.5	5,614	371.3	3,871	—
2020年12月期第3四半期	79,388	△20.8	450	△91.8	1,191	△78.9	325	△91.5

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 5,296百万円(—%) 2020年12月期第3四半期 △941百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	40.28	—
2020年12月期第3四半期	3.39	—

四半期連結経営成績に関する注記

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	107,966	48,622	44.5
2020年12月期	109,634	44,544	39.7

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 48,041百万円 2020年12月期 43,559百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	1.00	—	2.50	3.50
2021年12月期	—	3.50	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	124,500	9.3	6,000	143.1	7,300	44.6	5,200	82.0	54.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	96,292,401株	2020年12月期	96,292,401株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	176,499株	2020年12月期	165,198株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	96,122,668株	2020年12月期3Q	96,127,289株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、東南アジアでの新型コロナの感染拡大に伴う部品不足から、持ち直してきた景気に一服感がみられる状況となりました。世界経済においては、米国は新型コロナの感染再拡大から個人消費の伸びは小幅に留まり、中国では電力不足による生産の停滞などから経済活動がペースダウン致しました。一方で、アセアンでは、マレーシアで新型コロナの感染が拡大し半導体の供給不足を通じて世界の自動車産業に大きな影響を与える状況となりました。インドネシアは感染の急拡大を受けて7月に活動規制が強化され、タイでも感染拡大地域での外出禁止や規制地域の拡大など、景気回復のペースは鈍い状況が継続しました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、世界的な半導体部品の供給不足の影響はありましたが、前年の新型コロナの影響による落ち込みに対する反動から、日本国内の自動車生産台数は前年同期比では増加となりました。アセアンの自動車生産台数についても、マレーシアは前年同期比マイナスとなりましたが、タイとインドネシアの2ヶ国で前年同期比プラスとなり、3ヶ国の合計では前年同期比プラスとなりました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間においては、主力の日本国内、アセアン、中国の3つの地域において、好調な販売状況から売上高は増収を確保し、3つの地域における自動車生産台数の増加率を売上増収率が上回りました。一方で、第3四半期連結会計期間においては、半導体の供給不足の深刻化、アセアンにおける新型コロナの感染拡大再燃等により、直前四半期比で売上高は減少しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間では、売上高は93,072百万円(前年同期比17.2%増)、営業利益は樹脂等、原材料費高騰の影響はあったものの、近年継続してきた構造改革に伴う固定費削減効果や設備投資による生産性の向上などから4,659百万円(前年同期比934.5%増)、経常利益は持分法による投資利益1,098百万円の計上などもあり5,614百万円(前年同期比371.3%増)となりました。また、特別損失として減損損失190百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,871百万円(前年同期比1,089.6%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 自動車部品事業

主力の日本国内、アセアン、中国の3つの地域において、売上高は自動車生産マーケットを上回る増収を確保し、売上高は87,550百万円(前年同期比18.2%増)、営業利益は4,434百万円(前年同期比978.6%増)となりました。

## ② 用品事業

用品事業におきましては、前年は新型コロナウィルス感染症の影響からアフターマーケットの需要が減少しており、その反動もあって売上高は6,031百万円(前年同期比8.9%増)と増収を確保し、間接費用の削減努力の効果もあり営業利益は173百万円(前年同期比68.5%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は107,966百万円となり、前連結会計年度末比で1,668百万円の減少となりました。流動資産が2,629百万円減少した一方で、固定資産が全体で960百万円増加したことによるものであります。

流動資産の減少は、たな卸資産が全体で3,298百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が4,812百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産の増加は、有形固定資産が全体で1,234百万円減少したものの、持分法適用会社に対する投資簿価の増加を主因として、投資その他の資産が全体で2,267百万円増加したことなどによるものであります。

負債は59,343百万円となり、前連結会計年度末比で5,746百万円の減少となりました。流動負債が2,589百万円、固定負債が3,156百万円それぞれ減少したことによるものであります。

流動負債の減少は、固定負債からの振替により、1年内返済予定の長期借入金が2,316百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が3,264百万円、その他流動負債が1,995百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債の減少は、主として流動負債への振替により長期借入金が3,986百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は48,622百万円となり、前連結会計年度末比で4,077百万円の増加となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益の計上が3,871百万円あることや、為替の変動を主因として、その他の包括利益累計額が全体で1,342百万円増加した一方で配当金の支払が576百万円あることなどによるものであります。

(百万円)

	2020年12月期 (前連結会計年度)	2021年9月期 (当第3四半期連結 会計期間)	増減
資産の部			
流動資産	46,934	44,304	△2,629
固定資産			
有形固定資産	45,983	44,748	△1,234
無形固定資産	1,080	1,009	△71
投資その他の資産	15,636	17,903	2,267
固定資産合計	62,700	63,661	960
資産合計	109,634	107,966	△1,668
負債及び純資産の部			
流動負債	48,779	46,190	△2,589
固定負債	16,310	13,153	△3,156
負債合計	65,090	59,343	△5,746
純資産	44,544	48,622	4,077
負債純資産合計	109,634	107,966	△1,668

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界的な半導体不足に加え、新型コロナウイルス感染拡大で東南アジアからカーメーカーへの部品供給が滞り、国内並びにアセアンの自動車生産台数が予想より減少したことや、樹脂等、原材料費高騰などから、第3四半期連結会計期間の収支状況が予想を下回ったことや今後の売上見通しなどを勘案し、2021年12月期の業績予想を下方修正することと致しました。

なお、配当予想に修正はございません。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	132,000	7,300	8,400	5,900	61.38
今回修正予想 (B)	124,500	6,000	7,300	5,200	54.10
増減額 (B-A)	△7,500	△1,300	△1,100	△700	△7.28
増減率 (%)	△5.7	△17.8	△13.1	△11.9	△11.9
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	113,859	2,468	5,048	2,857	29.73

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報並びに合理的であると判断する一定の情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性がありますので、ご承知おきください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,426	5,016
受取手形及び売掛金	21,050	16,237
電子記録債権	1,838	1,340
商品及び製品	4,308	6,121
仕掛品	625	689
原材料及び貯蔵品	3,316	4,737
その他	10,412	10,189
貸倒引当金	△44	△28
流動資産合計	46,934	44,304
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,489	12,144
機械装置及び運搬具（純額）	16,128	17,177
工具、器具及び備品（純額）	5,725	5,122
土地	3,241	2,742
リース資産（純額）	978	1,835
建設仮勘定	7,419	5,725
有形固定資産合計	45,983	44,748
無形固定資産		
その他	1,080	1,009
無形固定資産合計	1,080	1,009
投資その他の資産		
投資有価証券	268	479
長期貸付金	833	1,403
繰延税金資産	5,283	5,219
その他	9,257	10,805
貸倒引当金	△7	△4
投資その他の資産合計	15,636	17,903
固定資産合計	62,700	63,661
資産合計	109,634	107,966

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,839	26,575
短期借入金	—	600
1年内返済予定の長期借入金	2,045	4,361
リース債務	227	201
未払法人税等	2,087	757
未払費用	3,289	3,655
賞与引当金	1,087	1,877
役員賞与引当金	33	59
製品保証引当金	1,612	1,541
その他	8,556	6,560
流動負債合計	48,779	46,190
固定負債		
長期借入金	6,928	2,942
リース債務	720	1,624
繰延税金負債	169	196
退職給付に係る負債	8,244	8,261
資産除去債務	158	93
その他	87	35
固定負債合計	16,310	13,153
負債合計	65,090	59,343
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,986	8,986
資本剰余金	2,505	2,505
利益剰余金	36,692	39,840
自己株式	△45	△54
株主資本合計	48,138	51,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70	120
為替換算調整勘定	△3,052	△1,942
退職給付に係る調整累計額	△1,597	△1,414
その他の包括利益累計額合計	△4,578	△3,236
非支配株主持分	984	580
純資産合計	44,544	48,622
負債純資産合計	109,634	107,966



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	79,388	93,072
売上原価	64,411	73,846
売上総利益	14,977	19,226
販売費及び一般管理費	14,527	14,566
営業利益	450	4,659
営業外収益		
受取利息	43	112
受取配当金	128	6
投資有価証券売却益	675	5
持分法による投資利益	177	1,098
その他	53	17
営業外収益合計	1,078	1,240
営業外費用		
支払利息	96	75
支払手数料	1	6
為替差損	182	146
その他	55	56
営業外費用合計	337	284
経常利益	1,191	5,614
特別利益		
固定資産処分益	—	10
特別利益合計	—	10
特別損失		
固定資産処分損	48	143
減損損失	—	190
関係会社株式売却損	—	126
事業構造改善費用	568	—
特別損失合計	616	459
税金等調整前四半期純利益	574	5,165
法人税等	268	1,232
四半期純利益	306	3,932
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△19	60
親会社株主に帰属する四半期純利益	325	3,871

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	306	3,932
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△934	49
為替換算調整勘定	△367	292
退職給付に係る調整額	91	182
持分法適用会社に対する持分相当額	△37	839
その他の包括利益合計	△1,247	1,364
四半期包括利益	△941	5,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△901	5,214
非支配株主に係る四半期包括利益	△39	82

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動車部品	用品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	74,058	4,701	78,760	628	79,388
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	835	836	643	1,479
計	74,060	5,536	79,597	1,271	80,868
セグメント利益又は損失(△)	411	103	514	△90	423

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用電球製造販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	514
「その他」の区分の損失	△90
セグメント間取引消去	26
四半期連結損益計算書の営業利益	450

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動車部品	用品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	87,539	5,077	92,617	455	93,072
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11	953	965	583	1,549
計	87,550	6,031	93,582	1,039	94,622
セグメント利益	4,434	173	4,608	44	4,653

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用電球製造販売事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,608
「その他」の区分の利益	44
セグメント間取引消去	6
四半期連結損益計算書の営業利益	4,659

(重要な後発事象)

該当事項はありません。